

学生へのメッセージ 「医の道」



No.16 令和4年4月18日(月) 2022-8号

発行責任者: 神戸総合医療専門学校・松江総合医療専門学校理事長、新須磨病院院長 澤田勝寛

isonare@ka2.so-net.ne.jp 隔週月曜発行 令和3年(2021年)9月13日創刊

◆コロナ関係

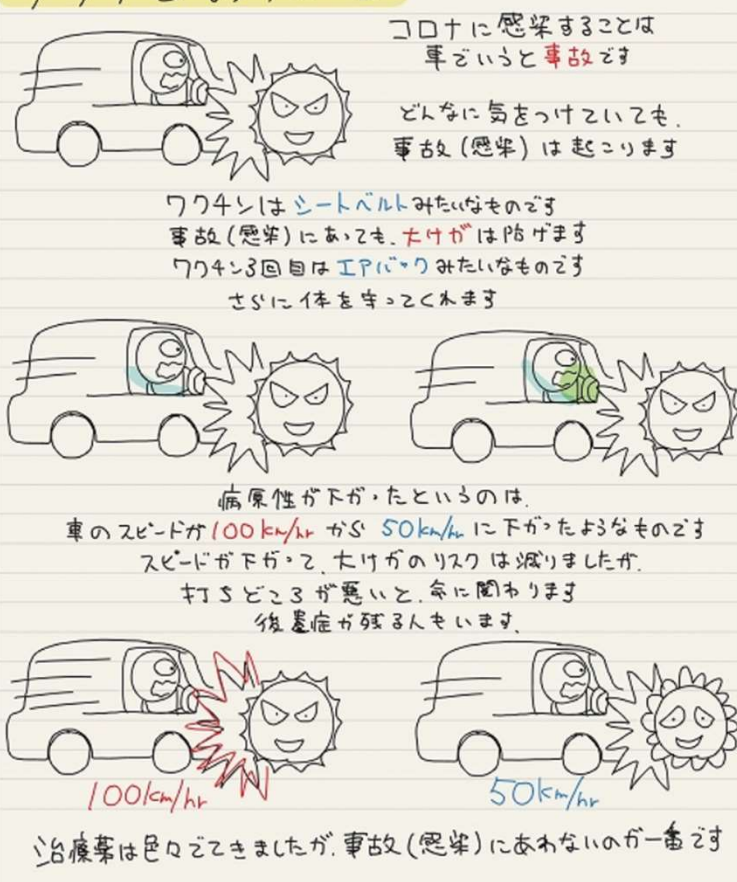
世界で5億人、日本で720万人を超えました。人口換算すると世界では16人に1人、日本では17人に1人が感染したことになります。オミクロン恐るべしです。連日有名人やスポーツ選手の感染が相次いでいます。

学生の皆さんも十分注意していると思いますが、気の緩む更衣室、立ち食い、友達との食事(車の中でのハンバーグなどの飲食)も気をつけましょう。

下の絵は、諏訪中央病院の玉井先生がワクチンについて解説されたものです。ワクチンはシートベルトやエアバッグのようなもので事故(感染)がおこっても被害(症状)を抑えることができます。

この解説書はHP上で公開されており、神戸校と松江校の学生には印刷して以前配布しました。

ワクチンのイメージ



◆オミクロンの特徴と感染の仕方

感染拡大の一因としてオミクロン株の生存期間が長いという報告があります。京都府立医大の広瀬助教の発表によると、皮膚表面での生存時間は武漢株9時間、デルタ株17時間、オミクロン株21時間。プラスチックでは武漢株2.3日、デルタ株4.8日、オミクロン株8日です。

コロナウイルスの感染様式は、飛沫感染と接触感染であり、マスクで飛沫感染を防ぎ、手洗いと手指感染で接触感染を防ぐことができます。

オミクロン株の生存期間を考えると、接触感染の機会が高まっていると考えられ、今まで以上に手洗いと手指消毒に気を付ける必要があります。

尾籠(びろう)な例えですが、オミクロン株をを匂わないウンチだと思うとどうでしょう。

トイレトーパーホルダー、ドアノブ、色々なスイッチ、手すりにウンチが付いており、それに触れたとすると、誰もが一生懸命手洗いをすると思います。

普通のウンチは特に害はありませんが、コロナは重篤な感染を引き起こすのです。手洗い・手指消毒を励行しましょう。学校にはあちらこちらに消毒液を設置しています。何かに触れればそのたびに消毒することを癖にしましょう。

また、感染者とマスクを外しての会食では、感染は必発です。みなさんが、友達と話をしながら喋りたい気持ちは理解できますが、もうしばらくは自重するようにしましょう。



もくしょくでじっくり味わう 母の愛